



学校だより

令和6年10月1日
10月号
福生市立福生第一小学校
統括校長 高瀬 智子

福生一小ホームページ <https://fussa-1e.hs.fussa.school/>



自分の力を精一杯出して頑張る

統括校長 高瀬 智子

先月の学校公開では、多くの保護者の方に参観いただきました。子どもたちの取組を御覧いただき、アンケートからは、子どもたちが頑張っている様子などについて、励ましの言葉をいただきました。ありがとうございました。

2学期が始まり約1か月ですが、この間、5年生は名栗自然教室に行きました。初めての宿泊行事でしたが、食事作り、森の中でオリエンテーション、キャンプファイヤーなど、それぞれの活動を協力して行うことができました。

あいさつボランティアも引き続き実施をしていますが、CS委員の皆さんとボランティアに事前に立候補した児童だけでなく、その場で加わって参加する児童もあり、その輪が少しずつ広がっています。

今は、10月26日の運動会に向けて練習を開始し、学校全体で運動会を盛り上げようとスローガンを決め、また、係の活動に向けて準備をしています。運動会は当日も大事ですが、それまでの取り組む過程が大切です。子どもたちにもみんなで力を合わせる大切さ、そして、みんなで作り上げる心地よさを感じてもらいたいと思います。

さて、アメリカの大リーグでプレーをしている大谷選手については、連日報道され、御存知の方も多と思います。大谷選手は記録を塗り替え、目覚ましい活躍をしています。次のように述べています。

「ワールドシリーズに勝つというのが、一番の目標なので、自分の数字は後からついてくればいい。」

「チームスポーツなのでみんなが自分自身の役割を重ねていく。自分の数字が上がってくると同時にチームが勝てるように頑張りたい。」

大谷選手は、まず、チームが勝つという目的を大事にし、そのために自分の役割に精一杯取り組むことで、自分の記録が結果として付いてくると述べています。

学校の生活では、グループ、学級、学年で取り組むことや、高学年では、委員会活動などの取組があり、他者と関わりながら行うことがたくさんあります。目指す目的を共有し、それに向かって、自分の力を出し、その頑張りが目的達成のために役に立ち、みんなでその頑張りを共有するという経験は、自分に自信をもつことにつながります。また、そのためには、時には、少し難しい、ちょっと自信がもてないなど思うことがあるかもしれませんが、自分なりに精一杯頑張ることが必要です。

学校では、様々な機会を通して、子どもたちの力を伸ばしていくようにしていきます。御家庭でも、自分なりに精一杯頑張ることの大切さなど、お話しいただくと幸いです。

今後、全体では、運動会、展覧会があり、また、6年生は市の音楽会、その他の学年も社会科見学等の学習があります。日常の生活を大事にし、一つ一つ子どもたちの成長につながるようにしてまいります。学校の教育活動への御理解・御協力をお願いいたします。



名栗自然教室【キャンプファイヤー】



あいさつボランティア【CS委員とともに】

